

平成28年 6月 7日
水管理・国土保全局

国土交通省水管理・国土保全局渇水情報連絡室の設置について ～渇水による国民の生活や経済活動への影響を軽減するために～

国土交通省では、渇水情報の収集・連絡体制を強化するため、平成28年6月7日に「国土交通省水管理・国土保全局渇水情報連絡室」を設置しました。

今年、首都圏の1都5県（東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、群馬県、栃木県）の水源となっている利根川上流での最大積雪深及び累加降雪量が例年に比べて小さく、さらに、利根川中上流域の降水量が少ない状況が続いています。このため、利根川上流8ダム（矢木沢ダム、奈良俣ダム、藤原ダム、相俣ダム、藪原ダム、草木ダム、下久保ダム、渡良瀬貯水池）の貯水量は例年の約6割と非常に少ない状況になっています。

このような状況を踏まえ、今後の降雨状況によっては深刻な渇水状況に至り、国民の生活や経済活動に影響を生じる可能性があるため、引き続き注視していくことが必要です。そこで、国土交通本省において渇水情報の収集・連絡体制を強化するため、平成28年6月7日に「国土交通省水管理・国土保全局渇水情報連絡室」を設置しました。

今後、利根川をはじめ、全国の渇水状況についてとりまとめ、逐次発表します。限られた水資源を有効に活用するため、節水にご協力をお願いします。なお、全国の渇水情報については、下記の渇水情報総合ポータルに掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizukokudo_mizsei_kassui_portal.html

<お問い合わせ先>

国土交通省 水管理・国土保全局

水資源部 水資源計画課 総合水資源管理戦略室

水循環推進調整官 正木 （内線：31233）

直通：03-5253-8389 FAX：03-5253-1582

河川環境課 流水管理室

企画専門官 齋藤 （内線：35472）

直通：03-5253-8449 FAX：03-5253-1603